

科目名	宗教と人間（釈尊と現代） C					単位	2.0
担当教員	藤村 潔						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	4201

●授業のテーマ

ブッダ（釈尊）の生涯とお経の成立

●到達目標

日頃私達が身近に接する仏教と言えば、寺院巡りで見学する仏像や美術、また僧侶が葬儀や法事で読誦するお経などである。インドで生まれた釈尊がただ個人的な生涯に留まらず、宗教として東アジアに広がりを見せた。この講義では普段私達がイメージする仏教を歴史的に正しく解明していく。

●学習内容(授業概要)

釈尊の生涯が経典となり宗教となった。仏教の背景から言語や思想・文化が生まれたと言ってもよい。講義では日常的に使用される仏教用語の意味内容を尋ねていく。また同時に漢文で書かれたお経の要点と具体的内容を尋ねていく。

●学習内容(授業計画)

- (1) 宗教の中で仏教を学ぶとは
- (2) ブッダ釈尊とインドの諸思想
- (3) 釈尊の生涯① 誕生・青年期の苦悩・出家
- (4) 釈尊の生涯② 苦行・スジャータとの出会い・悟り（成道）
- (5) 釈尊の生涯③ 教化伝道・涅槃
- (6) 釈尊の思想① 四諦・八聖道
- (7) 釈尊の思想② 三法印（諸行無常・諸法無我・涅槃寂靜）
- (8) お経典の出現—東アジアへの伝承—
- (9) 阿含経典の教え
- (10) 般若経の教え
- (11) 法華経の教え
- (12) 浄土経典の教え
- (13) 禅の教え
- (14) 密教経典の教え
- (15) おわりに—現代の日本における仏教とは—

●準備学習・事後学習の内容

たびたび小レポートの提出を求めるので、各週に配布した資料を A4 ファイルに保管しておくこと。また新聞や電子辞書、インターネット情報などを用いても構わないので、言葉の意味を調べておくこと。

●成績評価方法・基準

平常点（小テストを含む）50% 学期末試験 50%

●テキスト（必携）

授業時に指示

●参考文献／その他

- ・ 中村元『仏教語源散策』（東京書籍 1998）
- ・ 中村元/田辺和子『ブツダ物語』（岩波ジュニア新書 1997）
- ・ 松尾剛次『仏教入門』（岩波ジュニア新書 1998）
- ・ 末木文美士『日本仏教史－思想史としてのアプローチ』（新潮文庫 2008）
- ・ 末木文美士『仏典をよむ－死からはじまる仏教史－』（新潮社 2009）

●履修上の注意

目につく私語・授業妨害は退室してもらう。